

第469回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日 時：令和7年12月13日（土）14：00～17：00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】【単位受付時間】13：30～15：00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座 3単位予定】

場 所：ブリーゼプラザ・小ホール ※会場参加の場合事前申込不要

＜感染症防止予防対策にご協力をお願いいたします。＞

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和7年12月19日（金）～12月25日（木）

○オンデマンド配信申込期間：12月14日（日）～12月18日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座 長：1～2 廣川貴久（大阪医薬大）、3～5 服部雄基（関西医大）、6～7 河嶋瑠美（大阪大）
8～9 小川翔吾（大阪公大）、10～12 杉野日彦（近畿大）

1 緑内障点眼後の眼圧低下に伴い近視化を呈した放射状角膜切開術後眼の1例

○石川紗希、後藤 聰、松下賢治、高 静花、西田幸二（大阪大）

2 圧迫性視神経症を伴う最重症の甲状腺眼症に対してテプロツムマブが奏功した一例

○大谷早希絵、春名優甫、東田太一、木成 玄、田上瑞記、本田 茂（大阪公大）

3 NICUにて経験したAicardi症候群の二例

○板垣由実（高槻病院）、西 智（奈良県立医大）、大里崇之、清水一弘、丸山会里（高槻病院）、喜田照代（大阪医薬大）

4 網膜中心静脈閉塞症の黄斑浮腫に対して乳がん術後化学療法のベバシズマブ全身投与が著効した一例

○白木多賀子、藤見有紀、三浦和美（市立貝塚病院）、山本裕弥（岸和田市）

5 偽翼状片術後的小児斜視と緑内障に対して隅角内視鏡併用マイクロクルトミーを施行した一例

○岩崎 歩、河嶋瑠美、北尾匡弘、松下賢治、岡崎智之、臼井審一、西田幸二（大阪大）

6 両眼の経過に差を認めた慢性網膜壞死の1例

○宇山慎吾、岩橋千春、坂本万寿夫、國吉一樹、日下俊次（近畿大）

7 網膜中心静脈閉塞症に併発した網膜血管剥離症が原因であった硝子体出血の一例

○西口馨士、園部智章（市立岸和田市民病院）、山本 学、本田 茂（大阪公大）

8 薬剤耐性菌による硝子体注射後眼内炎の一例

○川村碧海、千羽琢哉、檀上幸孝（JCHO大阪みなと中央病院）

9 当院における眼内レンズ脱臼、亜脱臼の臨床所見とリスク因子の検討

○森寺陵太、服部雄基、盛 秀嗣、近江正俊、切石達範、竹内正興、大中誠之、今井尚徳（関西医大）

10 胸腺腫に合併した自己免疫網膜症と考えられた一例

○清水葉月、廣川貴久、小林崇俊、茶木俊光、水野博史、大須賀 翔、茶谷悠太、河本早紀
喜田照代（大阪医薬大）、花岡伸治（大阪医薬大呼吸器外科教室）

11 クマ外傷による涙小管断裂の1例

○佐藤陽平、藤田恭史（大阪市）、中村 聰（明石市）、南 愛（豊中市）、鹿嶋友敬（東京都）

12 Conductive Keratoplasty後眼における4ステップIOL選択法を用いた多焦点眼内レンズ挿入の1例

○後藤 聰、前田直之、西田幸二（大阪大）

＜特別講演＞ 座長：山本 学 先生（大阪公立大学）

「網膜変性疾患の診療のポイント」 上野 真治 先生（弘前大学）

会 費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和8年2月7日（土）オーバルホール

演題締切：令和8年1月17日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪公立大学眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当：上野 洋祐

E-mail: gr-med-ganka@omu.ac.jp

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL 06-6645-3867 / FAX 06-6634-3873

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区気象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。